

# 令和2年度 《生徒によるアンケート結果：12月期》

(1) 学校生活は全般的に楽しく過ごせている。	(2) 学校行事を前向きに取り組んでいる。	(3) 友達と仲良く過ごせている。	(4) 困ったことを相談できる友達がいる。	(5) 自らすすんであいさつができて
(6) 学校のルールを守れている。	(7) 部活動は熱心に取り組めている。	(8) 先生には何でも相談できる。	(9) 地域の行事には積極的に参加している。	(10) 自分の住んでいる地域に愛着を持っている。
(11) 予習・復習はきちんとできている。	(12) 宿題はきちんと忘れずに提出できている。	(13) 興味や関心を持って授業にのぞめている。	(14) 分からなかった内容は授業後に質問する等、その日のうちに理解しようとしている。	(15) 週末課題・確認テスト・学習確認プログラムを有効に利用し、今後の学習に役立てている。
(16) 学力を伸ばし、自らの進路実現を達成したい。	(17) ノートはきちんと整理して書けている。	(18) 文章の読解力や作文、発表等の表現力が増してきた。	(19) 毎日の授業を大切にできている。	(20) 授業を受ける前に教室の美化、机椅子はきちんと整理されている。
(21) 始業のベルと同時に着席し、授業が始められる。	(22) 授業の始めと終わりのあいさつはきちんとできている。	(23) 授業中は不要な私語をせず、集中して取り組んでいる。	(24) グループ学習では仲間と相談しながら、自らが課題を見つけて取り組んでいる。	(25) いじめや人の嫌がることは絶対にしてはいけない。
(26) いじめや嫌がらせ、悪質ないたずらを見たときは注意するか、友達や先生、家の人に相談する。	(27) クラスにはいじめを許さない雰囲気がある。	(28) ケータイまたはスマートフォンを持っているか？その使用頻度は一日どのくらい？	(29) SNS (LINE・フェイスブック・ツイッター・TikTok・カカオトーク等)を閲覧することがある。	(30) SNS (LINE・フェイスブック・ツイッター・TikTok・カカオトーク等)に書き込むことがある。
	<p>全般的な傾向としては1年生のA評価が多くなっている。「学校生活」編では「楽しく過ごせている」「行事を前向きに取り組んでいる」が1年生は10%ほどAが増えている。7月と比べ学校行事が縮小化とはいえ実施できたことが大きな理由と思われる。また「地域行事への積極的な参加」という設問では新型コロナの影響もあり全体的にCD評価が多くなっている。この点、淀南地域に住む一員としての誇りをもってもらえるよう、社会情勢が変われば地域のボランティア活動なども積極的に働きかけていきたい。「自分の住んでいる地域に愛着を持っている。」については1年生のCDの割合が減っている。総合学習などを通じて地域調べやアンケート等を実施した結果がAB層が増えた要因と思われる。「学習」編では「予習復習はできている。」がどの学年もCが増えている。また「ベルと同時に着席し、授業が始められる」「授業のあいさつはきちんとできている。」といった設問でも評価が下がってきている。学年によっては「週末課題・学習確認プログラムを今後の学習に役立てている」が10%程度Cが増えている。その一方で「グループ学習では仲間と相談しながら、自らが課題を見つけて取り組んでいる」はA層が増えている。また学年によっては「ノートは整理して書けている」や「読解力や表現力が増してきた。」と感じる生徒がこれらも増えている。授業規律や授業に取り組む態度を改善することでより効果的になっていくと思われるので徹底していきたい。</p> <p>続いて「いじめ・嫌がらせ」編であるが、「いじめや嫌がることは絶対にしてはいけない」がA評価が減りB評価が多くなった。一人ひとりの人権を大切にするという意味では全員がAの評価になるように引き続き取り組みたい。また「いじめや嫌がらせ、悪質ないたずらを見たときは注意するか、友達や先生、家の人に相談する」についてもCD評価が全体から見れば少数ではあるが増えていることに危機感を持ち指導に当たりたい。最後に昨年度から導入した「SNS」についてであるがSNSの閲覧・書き込みは多くなっている。(31)で「嫌な思いをしたことがある」と回答したCD層が増えている。SNSでのトラブル防止やモラル指導は継続課題である。※グラフは上段:1年生、中段:2年生、下段:3年生</p>			
(31) SNS (LINE・フェイスブック・ツイッター・TikTok・カカオトーク等)で嫌な思いをしたことがある。				